

研究成果（品種）リーフレット

# はるか二条

極多収で穂発芽と縞萎縮病に強い  
二条大麦新品種

「ニシノホシ」に代わる主力品種として期待



食用、焼酎醸造用として普及が始まっています。



農研機構



九州沖縄農業研究センター

# はるか二条

極多収で穂発芽と縞萎縮病に強い二条大麦  
 —「ニシノホシ」に代わる主力品種として期待—

## 病気に強く穂発芽しにくい

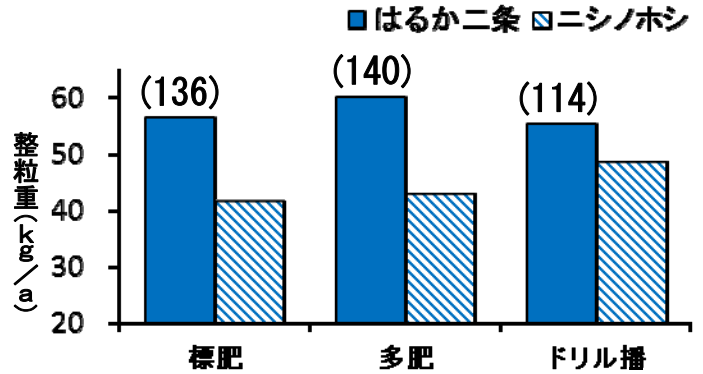
「はるか二条」は防除が難しい土壌伝染性縞萎縮病ウイルス系統の全てのタイプに強く、また穂発芽しにくい特長があります。



株、穂、子実 (左: はるか二条、右: ニシノホシ)

## 従来品種に比べ極めて多収です

大粒で整粒の歩留りが高いため、2.5mmのふるいで選別した整粒収量は「ニシノホシ」よりも約30%高く、極めて多収です。

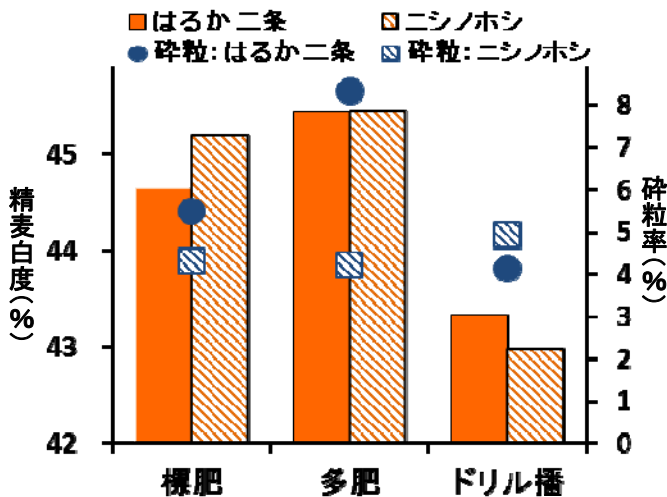


「はるか二条」の整粒収量

九州沖縄農研センター(筑後)、広幅播き標肥と多肥栽培は2008-2011年度、ドリル播は2009-11年度。粒厚2.5mm以上の整粒重。( )内は整粒収量の「ニシノホシ」比(%)。

## 加工品質は「ニシノホシ」並に良い

精麦の白さや碎粒率などの精麦加工適性、外観品質は主力品種の「ニシノホシ」と同程度です。

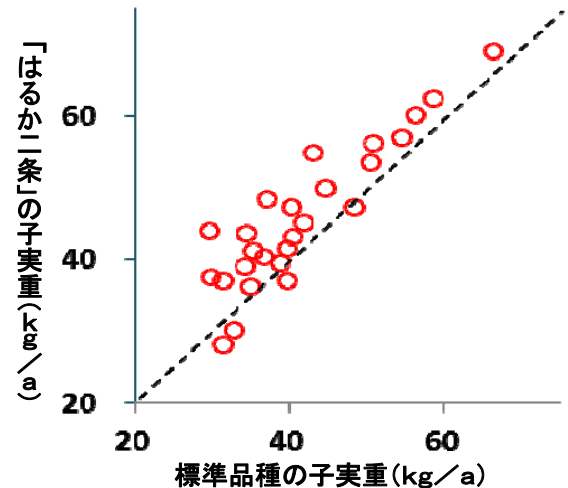


精麦白度と碎粒率

九州沖縄農研センター(筑後)、広幅播き標肥と多肥は2008-2011年度、ドリル播は2009-11年度。55%搗精麦の白度と碎粒率。

## 精麦用主力品種として期待

九州から関東南部まで安定して多収を示し、「ニシノホシ」に代わる精麦用主力品種として期待され、長崎県で普及が始まっています。



各県における「はるか二条」の収量比

2009-2011年度、9県の奨励品種決定調査における「はるか二条」と標準品種との子実収量。

お問合せ先

(独)農研機構 九州沖縄農業研究センター 広報普及室

Tel:096-242-7682 E-mail:q\_info@ml.affrc.go.jp

www.naro.affrc.go.jp/karc/

九州沖縄農研 | 検索